

部局名	総務企画部	所属名	行財政改革推進課	所属長名	鈴木 工	電 話	483-1151 内線2340
-----	-------	-----	----------	------	------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4048		事務事業名称	民間活力導入推進事業					短縮コード	経常	4048	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律，八千代市行財政改革大綱，八千代市行財政改革大綱第3期推進計画書（改訂版）							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
現行の事務事業における公と民の役割分担のあり方を見直し，民間活力の積極的・効果的な導入により効率的で効果的な行財政運営を実現するための指針の策定等を行い，導入を推進する。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	06	計画推進のために						
国における「小さくて効率的な政府」の推進，「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」の成立など，今後も民間活力導入の流れは続くものと推測される。					大項目（節）	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進						
					中 項 目	03	市民サービスの向上を図る行財政運営の確立						
					小項目（施策）	01	効率的な行政運営の確立						
					細 項 目	05	民間活力の導入推進						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～		計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市が実施している全事務事業									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 民間活力導入に関する資料等をグループウェアへの掲載することにより全庁的に周知を行った。 P F I 手法導入に関する調査を実施し，導入検討状況の把握を行った。									
	※平成19年度に計画していること： 民間活力導入に関する資料等をグループウェアへの掲載することにより全庁的に周知を行う。 P F I 手法導入に関する調査を実施し，導入検討状況の把握を行う。 本市におけるP F I 事業のノウハウを取りまとめ，P F I を導入する上で必要となるガイドライン等の策定の検討を行う。									
意図 （何を狙っているのか）	事務事業に民間活力を導入しようとする際に最適な方法によって行うことができるようにする。									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	公共サービスにおける公と民の役割分担を見直し，民間が実施することによりサービスの拡大が期待できる事業については，民間活力の積極的・効果的な導入を進め，効率的な行政運営の確立を図る。									
区 分					単位	1 7 年度	1 8 年度		1 9 年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	市が実施している事務事業数	件	444	421	421	419			
	指標 2									
	指標 3									
活動指標	指標 1	民活導入関連の資料を庁内に周知した回数	回	4	4	6	4			
	指標 2									
	指標 3									
成果指標	指標 1	推進計画に基づき民間活力の導入を推進した事務事業数	件	8	7	7	7			
	指標 2									
	指標 3									
上位成果指標	指標 1									
	指標 2									
	指標 3									

コード	4048	事務事業名称	民間活力導入推進事業				所属名	行財政改革推進課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」の成立など、地方公共団体における民間活力導入の状況は変化しており、それらに対応するため、「民間活力導入指針」及び「P F I 活用指針」の見直し、また、P F I の導入に係るガイドラインの策定等を行いながら継続して実施していく。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☒ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			民間活力導入の環境を的確に捉えて「民間活力導入指針」及び「P F I 活用指針」の見直しを行うことは、コストを増加させずに成果を向上させることができる。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☒	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
「八千代市行財政改革大綱第3期推進計画（改訂版）～集中改革プラン～」において民間活力導入の推進の取組項目とした平成19年度から21年度までで3園の保育園を民営化する計画について、一部市民や議会から反対の意見がある。 また、定員適正化に向けた職員の削減により民間活力の導入を行うことに対して行政が直接実施すべきとして職員の一部や議会から反対の意見がある。									

所属長コメント	民間活力導入の手法を示すことにより、市民サービスの質を落とすことなく効率的で質の高い公共サービスの提供に資するものと考えられ、職員の意識改革を含め積極的な活用が図られることが期待される。 行政改革関連5法が成立するなど、より一層の民間活力の導入は必然であり、強力に進めることが必要である。								
評価調整委員会意見	☒ 改革改善して継続			積極的に推進すべき。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☒ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☐ 現状のまま継続									